

第85回 日本音楽コンクール 作曲部門1位! 八雲中学校 白岩優拓教諭 表敬訪問

10月26日、第85回日本音楽コンクール（主催毎日新聞社・NHK）にて、八雲町立八雲中学校教諭の白岩優拓しろいわまさひろさんが作曲したオーケストラ作品「BIRTH 0-0 (ZERO)」が「作曲部門・1位」に選ばれ、12月21日、八雲町役場に表敬訪問しました。作品は、2月24日、東京フィルハーモニー交響楽団により、オペラシティホールで再演される予定です。白岩さんからは「学生時代から何度も挑戦していたコンクールなので、とても嬉しいです。これからもより良い音楽表現に精進したいと思います」また、子ども達へも「この町で音楽と出会い学び、将来を夢見て私は八雲町から旅立ちました。自分を信じて努力をすれば、叶わない夢などないということを伝えたい。何事も努力が大切です。皆さんも頑張ってください」と語っていただきました。



チャリティバザー収益金! 熊石保育園へ絵本を寄贈

第一生命労働組合函館営業職支部より、12月15日熊石保育園へ絵本7冊が寄贈されました。

絵本は10月に開催された第一生命株式会社（函館市）のオフィスで行われたチャリティバザーの収益で購入されたもので、同支部からは「ささやかではありますが、子ども達が喜んでいただければ」と話され、早速、受け取った園児たちは「早く見たーい!」と歓声をあげ、みんなで集まり真剣なまなざしで絵本を読んでいた。



地域と防災連携を強化! 平成29年 八雲町消防出初式

1月6日、八雲・熊石地域14分団113名の消防団員がシルバープラザに集まり、災害や火災など地域の安全を守る決意を新たに、消防出初式が行われました。八雲町連合消防団 定立団長からは「町民一人ひとりが災害に対する知識や対策を知ることが必要。消防団が地域の防災リーダーとなって、地域と協力し、地域防災を強化努力していきたい」と訓示しました。また、屋内での式典では、北海道や関係団体から表彰・感謝状の授与が行われました。



意先筆後 個性を活かし、筆先に集中! 新年席書大会(八雲地域、熊石地域)

八雲と熊石両地域で新年の席書大会（町教育委員会主催）が開催されました。1月5日には、ふれあい交流センターくまいし館で「熊石地域児童生徒新春書初め席書大会」が開かれ小学生～中学生まで児童・生徒27名、また、1月12日には八雲町公民館で「八雲地域小中学生新年席書大会」が開催され、児童・生徒73名が参加しました。児童生徒たちは「生きる力」「みらい」「文化の継承」などの課題で、それぞれの持ち味を活かした作品を完成させました。

